



2014年10月1日

各位

会社名 大日本住友製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 多田 正世
(コード:4506 東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 渡辺 晶子
(大阪:TEL. 06-6203-1407)
(東京:TEL. 03-5159-3300)

米国 Akorn 社への「ゾペネックス IS」販売権譲渡に関するお知らせ

大日本住友製薬株式会社(本社:大阪市、社長:多田 正世)は、当社の米国子会社サノビオン・ファーマシューティカルズ・インク(以下、「サノビオン社」)がこのほど、米国において販売している短時間作用型 β 作動薬「ゾペネックス IS」の販売権を Akorn, Inc.(本社:米国イリノイ州、以下、「Akorn 社」)に譲渡する契約(以下、「本契約」)を締結しましたので、お知らせします。

本契約に基づき、サノビオン社は Akorn 社より、「ゾペネックス IS」の販売権の譲渡対価として、45 百万ドルを受け取ります。譲渡期日は 2014 年 10 月 1 日(米国時間)の予定です。Akorn 社は譲渡日以降、「ゾペネックス IS」の販売を米国において開始します。

サノビオン社の Executive Vice President である馬場博之は、次のように述べています。「今回の販売権の譲渡により、当社は経営リソースを中長期的な成長分野に戦略的に再配分することで今後も有効な治療薬を提供していくとともに、ゾペネックス IS についても Akorn 社を通じて患者さんに引き続き提供されることを嬉しく思います。」

定量噴霧式製剤である「ゾペネックス HFA」については、サノビオン社が販売を継続します。また、呼吸器領域では慢性閉塞性肺疾患(COPD)治療剤として「SUN-101」を開発中です。

なお、本契約締結による 2015 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微です。

以上

○本件に関するお問い合わせ先

大日本住友製薬株式会社 コーポレート・コミュニケーション部
(大阪) TEL 06-6203-1407 / (東京) TEL 03-5159-3300

(ご参考)

【ゾペネックスについて】

「ゾペネックス IS」は、サノビオン社が開発し、1999 年に米国で発売した気管支けいれんの治療と予防に使用される気管支拡張薬です。2012 年 8 月に後発医薬品が参入しました。

【Akorn 社の概要】

Akorn 社は、注射剤、点鼻薬、経鼻剤等、種々の製剤の開発、製造、販売を行っている製薬会社です。詳しくは、www.akorn.comをご覧ください。